

P	アンノウン
1	正体不明(P1)
種別:不明	評価値:2

?

TE001

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

P	アンノウン
2	正体不明(P2)
種別:不明	評価値:3

?

TE002

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

P	アンノウン
3	正体不明(P3)
種別:不明	評価値:5

?

TE003

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

P	アンノウン
4	正体不明(P4)
種別:不明	評価値:10

?

TE004

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

P	アンノウン
5	正体不明(P5)
種別:不明	評価値:20

?

TE005

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

P	アンノウン
6	正体不明(P6)
種別:不明	評価値:40

?

TE006

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

P	アンノウン
7	正体不明(P7)
種別:不明	評価値:70

?

TE007

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

P	アンノウン
8	正体不明(P8)
種別:不明	評価値:110

?

TE008

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

P	アンノウン
9	正体不明(P9)
種別:不明	評価値:160

?

TE009

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

P	アンノウン
10	正体不明(P10)
種別:不明	評価値:220

?

TE010

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

M	アンヌン
1	正体不明(M1)
種別:不明	評価値:2

?

TE011

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

M	アンヌン
2	正体不明(M2)
種別:不明	評価値:3

?

TE012

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

M	アンヌン
3	正体不明(M3)
種別:不明	評価値:5

?

TE013

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

M	アンヌン
4	正体不明(M4)
種別:不明	評価値:10

?

TE014

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

M	アンヌン
5	正体不明(M5)
種別:不明	評価値:20

?

TE015

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

M	アンヌン
6	正体不明(M6)
種別:不明	評価値:40

?

TE016

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

M	アンヌン
7	正体不明(M7)
種別:不明	評価値:70

?

TE017

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

M	アンヌン
8	正体不明(M8)
種別:不明	評価値:110

?

TE018

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

M	アンヌン
9	正体不明(M9)
種別:不明	評価値:160

?

TE019

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

M	アンヌン
10	正体不明(M10)
種別:不明	評価値:220

?

TE020

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

C	アンノウン
1	正体不明(C1)
種別:不明	評価値:2

?

TE021

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

C	アンノウン
2	正体不明(C2)
種別:不明	評価値:3

?

TE022

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

C	アンノウン
3	正体不明(C3)
種別:不明	評価値:5

?

TE023

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

C	アンノウン
4	正体不明(C4)
種別:不明	評価値:10

?

TE024

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

C	アンノウン
5	正体不明(C5)
種別:不明	評価値:20

?

TE025

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

C	アンノウン
6	正体不明(C6)
種別:不明	評価値:40

?

TE026

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

C	アンノウン
7	正体不明(C7)
種別:不明	評価値:70

?

TE027

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

C	アンノウン
8	正体不明(C8)
種別:不明	評価値:110

?

TE028

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

C	アンノウン
9	正体不明(C9)
種別:不明	評価値:160

?

TE029

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。

C	アンノウン
10	正体不明(C10)
種別:不明	評価値:220

?

TE030

解説
障害の正体分からない、または元となる障害とは目標値が異なる。ただし属性と目標値は必ず開示される。除去した時点、または、より手前の時点で正体も開示される。


-	デュプリケート
-	障害+1枚
種別:様々	評価値:同左



TE031

解説
全く同じ種類の障害がもう1枚存在する。目標値、評価値は元になる障害と等しい。


-	デュプリケート
-	障害+1枚
種別:様々	評価値:同左



TE032

解説
全く同じ種類の障害がもう1枚存在する。目標値、評価値は元になる障害と等しい。


-	デュプリケート
-	障害+1枚
種別:様々	評価値:同左



TE033

解説
全く同じ種類の障害がもう1枚存在する。目標値、評価値は元になる障害と等しい。


-	デュプリケート
-	障害+1枚
種別:様々	評価値:同左



TE034

解説
全く同じ種類の障害がもう1枚存在する。目標値、評価値は元になる障害と等しい。


-	デュプリケート
-	障害+1枚
種別:様々	評価値:同左



TE035

解説
全く同じ種類の障害がもう1枚存在する。目標値、評価値は元になる障害と等しい。


-	デュプリケート
-	障害+1枚
種別:様々	評価値:同左



TE036

解説
全く同じ種類の障害がもう1枚存在する。目標値、評価値は元になる障害と等しい。


-	デュプリケート
-	障害+1枚
種別:様々	評価値:同左



TE037

解説
全く同じ種類の障害がもう1枚存在する。目標値、評価値は元になる障害と等しい。


-	デュプリケート
-	障害+1枚
種別:様々	評価値:同左



TE038

解説
全く同じ種類の障害がもう1枚存在する。目標値、評価値は元になる障害と等しい。


-	デュプリケート
-	障害+1枚
種別:様々	評価値:同左



TE039

解説
全く同じ種類の障害がもう1枚存在する。目標値、評価値は元になる障害と等しい。

-	デュプリケート
-	障害+1枚
種別:様々	評価値:同左



TE040

解説
全く同じ種類の障害がもう1枚存在する。目標値、評価値は元になる障害と等しい。